

平成24年度 実践型地域雇用創造事業シンポジウム資料

平成24年10月11日(木)
土佐清水市地域雇用創造協議会

高知県
土佐清水市
とさしみずし

土佐清水市地域雇用創造協議会



ジョン万次郎銅像



土佐清水市

＜パッケージ事業＞ 地域の復興に再チャレンジ「元気出せ！土佐清水」地域産業再生にける雇用創出事業

＜実現事業＞ 「元気出せ！土佐清水」地域ブランドの確立による雇用実現事業



- 観光部門: エコツーリズムなど体験型指導委員等の積極的な活用により、着地型の新たな観光商品を開発し交流人口の増大をめざす。
- 農林水産部門: 地元の農産物を使用した特産加工品の開発や生産、販売を推進する体制を構築することにより特産品のブランド化を図る

土佐清水市は四国最南端に位置し、県庁所在地の高知市から西南へ約150km車で約3時間の距離にあり、また、高知龍馬空港から4時間近くの距離にあり、東京から最も時間距離の遠い市の一つと言われています。土佐清水市の人口推移は、ピーク時の昭和38年には約33,000人であった人口が平成22年には16,024人まで減少しています。この要因としては、高度経済成長期における社会経済情勢の変化に伴う労働人口の都市圏への流矢、道路網や生活産業基盤整備の立ち後れ、地理的条件などによる企業立地の困難さもあり、若者の就労

地域の特徴及び事業の概要

地域の特徴

人口	H12 18,512人			H17 17,281人	
有効求人倍率	H19	H20	H21	H22	H23
(新規学卒者を除きパートを含む)(倍)	0.40	0.43	0.41	0.51	0.56
産業構成(就業者数)	第1次産業			第3次産業	
(平成12年国勢調査)	1,353人			4,951人	
(平成17年国勢調査)	1,186人			4,789人	
産業振興において重点的に取り組んでいる分野	■農林業(特産農産物の開発と栽培技術の確立・農業生産者組織設立支援)				
	■水産商工(特産加工品の開発・加工技術の確立・販売促進)				
	■観光(新たな観光ビジネスの創出・地域食材を活かした食づくり)				

事業の概要

協議会名	土佐清水市地域雇用創造協議会	
協議会の主な構成団体	土佐清水市、土佐清水商工会議所、土佐清水市観光協会、土佐食(株)、土佐清水市鯉節水産加工業協同組合	
	高知県漁業協同組合清水統括支所、窪津漁業協同組合、高知県はた農業組合三崎支所、高知県企画振興部	
委託費総額	《パッケージ事業》 107,587(千円) / 《実現事業》 81,646(千円)	
	パッケージ事業	実現事業
事業実施期間	平成19年度～平成21年度	平成20年度～平成22年度
主な事業	■農林業(農業生産者組織の設立支援及び特産農産物の開発等)	■調査企画事業・商品開発事業
	■水産商工(特産品開発・加工技術研修、ネットショップ開業講座)	■テストマーケティング事業
	■観光(体験型観光指導員育成及びもてなしの食づくり研修等)	■販売促進事業・販売実践事業
		■観光圏情報提供事業・体験交流プログラム開発事業

事業開始に至った経緯とねらい

本市は過疎化、少子高齢化が進行する中、産業構造は第一次産業である農業と漁業を中心として発展してきたが、事業所数・販売額・観光客は減少。有効求人倍率も極めて低く、官公庁の出先機関の廃止・縮小・企業の支店事務所の合理化による撤退等により雇用情勢は一層厳しさを増している。

そこで第一次産業と観光の再生・活性化のため、官民協働のもと、地域体系による事業実施の必要性に迫られた。経済活動が低迷し、活力を失いつつある中で、民間の発意を公とのパートナーシップで経済活性化に寄与するプロジェクトを発掘・構築。関係支援施設を緊急かつ総合的に実施することで、経済の下支えを図ることを目的として活性化に取り組んだ。特に、農林漁業・観光業との連携のもと、地場産品を活かした特産加工品の開発や生産を担う組織として、市内経済団体が出資し第三セクター方式による「㈱土佐清水元気プロジェクト」を設立。農産物加工施設の管理運営、産地商社的な機能を有する会社として市をあげた販売組織網の確立と市場の拡大、雇用の確保と地域の振興と活性化をめざすべく事業開始に至った。

事業内容の特徴とその効果

◇パッケージ事業

<雇用拡大メニュー>

農業生産者支援事業・効率的経営推進支援事業・内発創造ビジネス推進研修会・雇用創出成功事例セミナー等の開催により、協議会の構成メンバーを中心とした方々へ刺激を与え経営に対する意識改革生まれ新たな産業の創造生産・製造を促進しようとする意欲の醸成がなされ官民協働の事業がスタートし雇用の創出と拡大が図られた。



大阪市場視察研修(新ブロックリー)



内発創造型ビジネス推進研修会
「田舎の価値と地方の戦略」

<人材育成メニュー>

農産物技術研修、体験型観光指導員育成研修、特産品新食材開発研修事業、食品加工技術者育成事業の開催により観光業と農漁業の連携が図られ「おもてなしの心」の観光推進、本市の自然を生かした体験型観光へ対応できる人材の育成がなされた。

また、豊かな農産物・水産物など地域資源を活用した食品加工や食材開発に関わる技術者の育成により、地域産業との連携が図られた。



「おもてなしの食づくり」スキルアップセミナー



特産品開発・新食材開発事業講習

<就職促進メニュー>

各事業実施の中核となる人材や事業展開に意欲的な人材の誘致を図り、団塊の世代を含めたU・J・Iターン希望者に効果的な情報発信や就業希望者への相談事業を行うことで、農業・漁業の分野において新規就業者も出来た。



大阪せんちゅおぼるでのUIターン相談会



ふるさと回帰フェアでのUIターン相談会

◇実現事業

- 調査企画事業：地域ブランドの確立を目的とし、競合産地、他社商品の調査、自社開発商品を分析し、コンサルタント調査及び企画立案を実施する。
- 商品開発事業：地域素材を活用した商品開発。品質表示のための成分分析や賞味期限検査の実施。
- テストマーケティング事業：県外市場への販路拡大を目指し、土佐清水物産展や見本市出展を通じた自社商品の評価分析または試験販売により商品力の向上を図る。
- 販売促進事業：地域資源を活かした安全安心なものづくりへの周知を目的としたPR活動の展開。
- 販売実践事業：有料による流通試験、適正価格設定販売試験を通して商品化以降の流通形態、設定に対する評価分析をし販売網強化、商品改良につなげる。
- 観光商品事業：エコツアーガイドなどの体験型観光指導員等の積極的な活用により、交流人口の増大を図る。

以上の事業内容により、事業で得たノウハウを活用し土佐清水市の第三セクター2社による雇用拡大が図られた事が大きな成果と言える。



土佐清水元気プロジェクト工場での加工風景



サバ漬丼

事業指標

<パッケージ事業>

アウトプット指標

	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
雇用拡大(社)	70	358	511	90	214	238	100	157	157
人材育成	145	426	294	203	709	349	183	568	310
就職促進	6,500	7,199	111	8,000	13,719	171	8,500	10,908	128

アウトカム指標

	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
就職者数	18	31	172	39	133	341	42	118	281

事業指標<実現事業>： 従事する労働者 8人(うち地域求職者数8人)

事業推進において生じた課題と解決に向けての取り組みについて

事業で得たノウハウを活用し、市の第3セクター2社における雇用拡大が図れた事が大きな成果と言える。一方で波及的効果を期待していた市内の外食産業、宿泊施設への加工食材提供や地産地消システムの確立などに課題を残した。今後も第3セクター2社と連携し事業効効を広く普及するよう努める。

地域振興と雇用再生に向けた課題を総括したうえで、事業への取り組みを生かし地場産業の更なるパワーアップを図ると共に事業の成果については市の第3セクター2社、土佐清水市観光協会を軸として広く市内事業所に普及、地域資源活用の新事業により、直接雇用はもとより間接雇用拡大を図っていく。

事業実施に対する地域からの評価

<パッケージ事業・実現事業>

この事業を通して、商品開発における中核的人材の育成・誘致、特産品加工の専門的技術を身につけた人材、エコツアーガイドなどの体験型観光指導員等の積極的な活用と新たな観光商品を開発することにより、波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が生まれ、さらに生産の安定化や特産品の地域ブランド化や販売を促進する体制が芽生えてきた。

この取り組みを活かし開発した成果品(新商品・デザイン、観光商品等)については、土佐食(株)、(株)土佐清水元気プロジェクト、土佐清水市観光協会核として、広く地域の事業所に普及させ地域資源活用の新事業展開により、地域における雇用創出に向けた期待が高まったとの声が聞かれる。

いま、地域の経済活動が低迷し、活力を失いつつある地方において、民間の発意を公とのパートナーシップで地域の経済活性化に寄与するプロジェクトを発掘・構築し関係支援を緊急かつ総合的に実施することにより、地域経済の下支えを図ることを目的としての地域活性化に向けた事業実施の評価は高い。

今後は、特に1次産業における起業者の育成、直接雇用の推進等、地域からは雇用拡大に向けた多くの意見が出されているが、地域における既存産業の育成、安定化に努め、官民が一体となった取り組みを推進することで、地域全体のワンランクアップをめざして、更なる事業推進を図ることにより地域の声に応えられるような事業展開に向けての取り組みが必要である。

事業修了後の波及的効果とその実績

<パッケージ事業・実現事業>

◇農業分野

温暖多雨の特徴を活かした特産農産物の開発と栽培技術の確立を推進するため、栽培技術者の育成及び生産組織の設立支援を行った。具体的には農業技術者を招聘し、特産農産物の提案や技術指導等を実施した。事業では、特産農産物として足摺芳香パイン、足摺レッド(赤玉ねぎ)などが提案され栽培、出荷体制が整いつつある。

一方、農業生産者支援事業として農業生産者法経営セミナーや先進地視察を行い、足摺レッド、新ブロッコリー、足摺いちじく生産者協議会と亜熱帯果樹研究会が発足し、栽培技術の確立と経営規模の拡大が図られ、結果、建設業者(3社)が農業に参入し今後の展望が開けた。



産地化への取り組みセミナー(新ブロッコリー)

◇水産商工分野

地元水産物を使用した特産加工技術の開発や生産を担う組織の設立をめざし、開発のための中核的人材の育成、誘致、特産加工の専門的技術者を育成した。具体的には地域資源ブランド力開発セミナー、食品開発、生産技術研修等を実施した。一方、農林水産物処理加工施設等が始動し、本事業で育成された人材が採用され、ソフト事業、ハード事業のマッチングによる雇用創出が実現した。



食品開発・生産者技術研修会

◇観光分野

地域の自然や食文化を活かし、都市と地域住民の触れ合いをテーマにした新たな観光ビジネスの創出を図った。具体的には、体験型観光指導員育成事業としてエコツアーガイド育成セミナー、もてなしの食づくりスキルアップ実践研修、観光ガイド育成事業として、観光ガイド指導員育成セミナーを実施した。結果、ボランティアガイドから有料化への流れが醸成され、新たな観光ビジネスの創出に展望が開かれた。

再委託先では、農家、漁業関係者の協力により市場価格の低い企画外農産物や低価格水産物に付加価値を付けた商品を開発するべく、原料調達体制づくりからはじまり、地場産業の活性化により事業拡大をめざし事業に取り組んだ。結果として地域食材を活用した新商品が完成。生産者とりわけ小規模農家や高齢生産者の所得向上に効果があった。再委託先では事業のノウハウを活かし、観光協会をはじめ地域の経済団体と連携をし、飲食店事業開始により約30名の雇用を創出し、市第3セクター土佐食(株)では新工場建設による生産体制の強化もあり約70名の雇用創出が実現した。



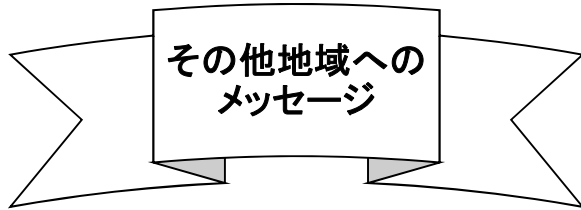
観光ガイド育成セミナー(竜串)



地産地消もてなしの食づくりセミナー(試食会)

事業修了後の取り組みと今後の方向性

地域振興と雇用再生に向けた課題を総括したうえで、事業への取り組みを活かし地場産業の更なるパワーアップを図るとともに、事業の成果については、土佐清水市の第3セクター2社と観光協会を軸として広く市内事業所に普及し、地域資源活用の新事業展開により、直接雇用はもとより間接雇用の拡大を図る。



今回の事業を実施したことにより、新たな視点による地域協同、新たな雇用創出も生まれ、地域活性化の一助となったものと思います。この事業を起点として、地域と行政が一体となった取り組みを進めていけば、それぞれの地域に眠る地域資源も見え、多種多様な活用法を見出すことも可能であると考えられる。しかしながら、雇用情勢の改善は一朝一夕では解決できるものではないが、雇用対策に一步踏み出し動くことのきっかけづくりとし大いに活用できる事業であると思います。地域活性化に必要な意識改革、人材育成を行ううえで大いに推奨できる事業であり、各地域において積極的な有効活用を望みます。

地域雇用創造推進事業(パッケージ事業) 平成22年度採択地域(第1次募集)

～地域の産業と人の繋がりで元気なまちづくり～

「食」をキーワードとした各産業の融合と情報発信力強化による雇用創出事業【高知県土佐清水市】

とさしみずし

土佐清水市は、四国の西南端に位置し、恵まれた水産資源と豊かな自然環境により農林漁業の一次産業と観光のまちとして発展してきた地域である。当該地域は、土佐の清水さば等の地域農水産物のブランド化や現在放映されている「龍馬伝」等を活用した観光振興に取り組んでおり、産業間の連携を強化し、活性化するために「食」に視点を置いた人材を育成するセミナー、インターネットの技術を習得し情報発信力を強化するためのセミナー、介護現場の即戦力となる人材を育成するセミナー等を実施することにより、関連分野における雇用機会の拡大を目指す。

・雇用創出者数:90人(24年度までの累計)

主な事業内容

- 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・ 食の安心・安全の推進に効果的な衛生管理に関するセミナー
 - ・ 食に関する創業等のノウハウを習得するセミナー
 - ・ 農業生産に成功した好事例を紹介するセミナー
- 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・ 食をキーワードにした観光サービスの企画やツアープランの作成を行う人材を育成するセミナー
 - ・ インターネットの知識、技術等を習得し情報発信力を強化するためのセミナー
 - ・ 地域の農産物の生産技術を有する人材を育成するセミナー
 - ・ 地域の特産品の企画や販売等に関する人材を育成するセミナー
 - ・ 介護の予防や質の高いサービスを行う人材を育成するためのセミナー
- 就職促進メニュー
 - ・ 就職相談会の開催



土佐清水市

人口:17,329人
(平成20年3月31日現在)

1

地域雇用創造実現事業 平成20年度採択地域

「元気だぜ！土佐清水」地域ブランドの確立による雇用実現事業【高知県土佐清水市】

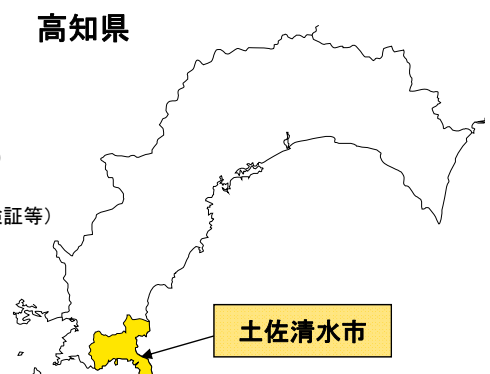
とさしみずし

土佐清水市は、高知県の南端に位置し、清水サバをはじめとする豊富な水産資源や、足摺岬などの観光資源を有する地域である。地域の一次産品を活用し地域ブランド商品を開発する事業、観光情報の提供や体験観光プログラムを開発する事業を実施することにより、農林水産業及び観光産業等の活性化を図り、雇用機会の増大を目指す。

・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数:8名

事業内容

- 農林・水産部門(産地の一次産品等を活用した地域ブランド商品の開発。)
 - ・ 調査企画(競合産地、類似商品の調査等、ブランド戦略の策定。)
 - ・ 商品開発(新たな商品、地域をイメージするラベルやパッケージの開発。)
 - ・ テストマーケティング(首都圏、関西圏での実験販売。)
- 観光部門(観光情報の提供や体験観光プログラムの開発。)
 - ・ 観光圏情報提供事業(携帯電話による情報提供システムの構築、マップの作成等)
 - ・ 体験交流プログラム開発事業(体験プログラムの開発、実施団体の組織化等)
 - ・ 宿泊魅力向上事業(宿泊施設の飲食メニュー開発、複数施設での集約型提供の検証等)
 - ・ 観光実態調査(観光客の消費額、入込ルート、移動手段等の調査等)



土佐清水市

2

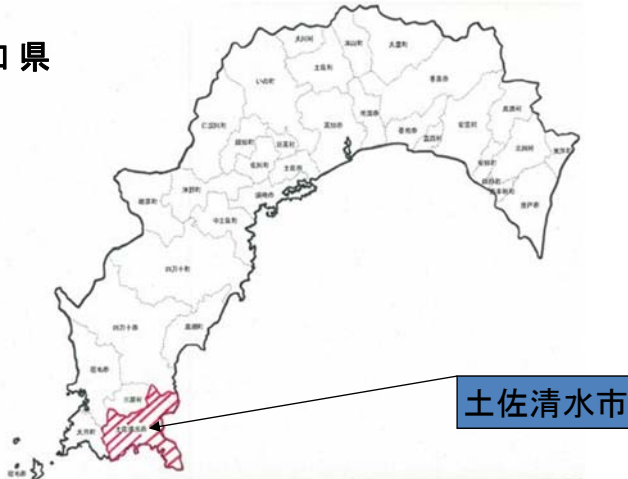
地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業) 平成19年度採択地域

一地域の復興に再チャレンジ「元気出せ！土佐清水」地域産業再生にける雇用創出事業【高知県土佐清水市】

土佐清水市は、豊かな自然環境と黒潮がもたらす恵まれた水産資源により、農林水産業・観光業を基幹産業として発展してきた。しかし、近年、過疎化・高齢化が進み、基幹産業が衰退してきている。このため、土佐清水市が有する自然や農産物・水産物などの豊かな地域資源として「食」と「観光」をキーワードに農業生産組織の中核人材の育成、生産技術指導による農業の担い手育成、特産品の開発や販売・流通に優れた人材の育成、新たな観光ビジネスを担う人材の育成を行うことにより、新たな雇用創出を図る。

・雇用創出数 99人(平成21年度までの累計)

高知県



清水さば